



霧島市の農業政策の方向性を

久木田 大和 議員

問 農業振興地域整備計画の面積の推移はどうか。

答 平成25年度から令和3年度までに農用地から除外された面積が約75・3ha、編入された面積が約27・6haである。全体では47・7ha減少している。

問 人・農地プランの進捗状況はどうか。

答 地域計画及び目標地区を令和6年度末までに作成するよう国から示されている。現在関係部署において協議している。

問 耕作されていない農地の把握と解消に向けた取組はどうか。

答 毎年6月から8月にかけて市内全ての農地の

利用状況調査を行っており、遊休農地と判定された農地には所有者に対して適正な管理をお願いしている。

有害鳥獣対策について

問 近年、ジビエの価値が高まっているが、市で処理する施設等の整備はできないか。

答 設置場所や、安定した捕獲量と流通先の確保、施設の運営コスト、処理する人材の確保などの課題があり、市で整備することは難しい。

※ha(ヘクタール)とは一辺が100mの正方形の面積

詳しくは「11月号」で



脊柱側弯症の早期発見を

平原 志保 議員

問 1979年度に導入された側弯症学校検診に代わり、2016年度から運動器学校検診が開されたが、どのようなものか。

答 学校健康診断において、脊柱・胸郭の疾病や異常の有無、四肢の状態を検査し、異常を早期に発見することを目的としている。

問 脊柱側弯症を発見するために、どのような検査をしているのか。

答 学校の内科検診において、家庭で保健調査票に記載された項目をもとに、児童生徒が立った状態で背骨に異常がないか、前屈した状態で肋骨や腰の骨に隆起がないか

などを触診や視診によって確認する。

問 検診の結果、側弯症専門の整形外科医に紹介される人数は何人か。

答 令和3年度の霧島市の小・中・高等学校において受診勧奨した人数は、小学生が16人、中学生が16人、高校生が17人である。

問 その他の質問

・シビックセンターでの生徒や学生たちの学習スペース復活について
・霧島地区杉安病院前の道路拡張とその周辺道路について

詳しくは「11月号」で



確実な公共施設保有量の縮減を

宮田 竜二 議員

問 現在の公共施設は合併前から存在し、全てを維持保有することは財政的に不可能である。平成27年から令和3年までの公共施設保有量の縮減実績はどうか。

答 計画策定時から約1万5千㎡減少し、約80万7千㎡となっている。

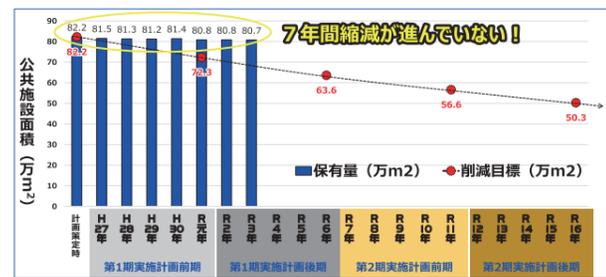
問 縮減が7年間進んでいない理由はなにか。

答 市民の理解と協力を頂くことが重要であり、時間を要している。

問 市長は現況に、どう対応していくのか。

答 管理コストを要する施設は縮減・集約し、コストがかからない施設

は、市民サービスとして残す考えもある。



詳しくは「11月号」で



市民の為に運動公園の早期復旧を

塩井川 公子 議員

問 平成24年から横川運動場の陥没が頻繁に発生し、地質調査の結果使用できない状況だ。また、ジョギングコースも傷んでいる。今後の活用はどう考えているのか。

答 令和3年度全国の不登校児童生徒数は9年連続増加し、過去最高で、本市も増加傾向である。いじめ問題対策支援員や、かけはしサポーターに加え令和4年度から臨床心理士を心の相談員として配置し、支援体制の充実を図っている。今後、も全ての子どもたちが、将来の夢や希望を実現できる環境づくりに努める。

答 地質調査を行った結果、造成工事のやり直しが必要で整備に約15億円かかる。社会体育施設長寿命化計画に基づき、スポーツ施設の数と配置を検討していく。ジョギングコースについては、安心安全かつ快適に利用できるよう、必要に応じて整備していく。

不登校の子ども達に

問 不登校の子ども達のケアは満足にできていますか。

その他の質問
・低学年ランドセルについて



横川運動場

詳しくは「11月号」で



第39回



議員と語り合い

開催報告

39回目を数える「議員と語り合い」が、令和4年11月16日(水)、11月17日(木)の2日間、霧島市役所の議会棟において、2つの団体をお迎えして開催されました。

今回ご参加いただいたのは、「鹿児島県環境保全協会 単人支部」と「第一工科大学SDGs研究会」の2団体で、当日は、それぞれの団体が定めたテーマについて、活発な意見交換が行われました。

今後も、市民と議員の対話を大切にし、より良い霧島市にしていけるために、議員一丸となって取組を進めていきます。



開催報告等は
こちら

第一工科大学 SDGs研究会

令和4年11月17日(木) 15時～
霧島市 議会棟 第3・4委員会室

参加者

・団体側11名 ・総務環境常任委員9名

テーマ

・学生が輝く霧島
霧島の若者や留学生が安心できる居場所をつくるにはどうしたらよいか



鹿児島県環境保全協会 単人支部

令和4年11月16日(水) 16時～
霧島市 議会棟 第3・4委員会室

参加者

・団体側7名
・総務環境常任委員9名

テーマ

・合併浄化槽と下水道のありかたについて
・負担金・使用料の格差について
・中山間地域(下水道計画区域外)への新築補助について

